

# Ⅱ 卒業後の状況調査

## 1 中学校

[Ⅱ-1-1表] 主要指標の推移

区分	卒業者総数	主要指標の推移													就職者数					
		A 高等学校等進学者		B 専修学校(高等課程)進学者	C 専修学校(一般課程)等入学者		D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)			左記以外の者	不詳・死亡の者	Aのうち他府県への進学者(再掲)	F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)				Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)		
		うち通信制課程を除く	専修学校(一般課程)		専修学校(一般課程)	各種学校		自営業主等	無期雇用	有期雇用				臨時労働者		Aのうち	Bのうち		Cのうち	Dのうち
平成 30年3月	79,381	78,218	75,718	318	66	65	6	68	116	21	25	473	5	3,107	13	-	-	-	5	202
31	77,216	76,079	73,186	334	40	62	7	56	117	18	22	475	6	3,239	10	-	-	-	8	191
令和 2	75,353	74,351	71,350	286	67	49	4	47	90	16	9	432	2	3,404	13	-	-	-	12	162
3	72,405	71,448	68,232	285	39	54	6	56	87	20	15	393	2	3,341	16	-	-	-	8	167
4年3月	73,999	72,994	68,982	278	67	60	2	44	76	6	14	458	-	3,457	9	-	-	-	6	135
男	37,570	37,031	35,079	138	36	24	2	32	64	4	10	229	-	2,244	8	-	-	-	4	108
女	36,429	35,963	33,903	140	31	36	-	12	12	2	4	229	-	1,213	1	-	-	-	2	27
国立	395	394	391	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	33	-	-	-	-	-	-
公立	66,600	65,632	61,722	266	66	59	2	44	76	6	14	435	-	3,266	9	-	-	-	6	135
私立	7,004	6,968	6,869	12	1	1	-	-	-	-	-	22	-	158	-	-	-	-	-	-

(注) 1 「A 高等学校等進学者」とは、高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含む。  
 2 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当」で就職している者は、再掲欄Fに計上している。  
 3 「就職者数」とは、「E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)」、「自営業主等」及び「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び「Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

### (1) 卒業生総数

- 73,999人(男子37,570人、女子36,429人)で、前年より1,594人増加している。
- 設置者別では、国立395人(構成比0.5%)、公立66,600人(同90.0%)、私立7,004人(同9.5%)で、前年より国立は1人、公立は1,539人、私立は54人、それぞれ増加している。
- 状況別では、高等学校等進学者72,994人(構成比98.6%)、専修学校(高等課程)進学者278人(同0.4%)、専修学校(一般課程)等入学者127人(同0.2%)、公共職業能力開発施設等入学者2人(同0.0%)、就職者等140人(同0.2%)、左記以外の者458人(同0.6%)である。

[Ⅱ-1-1表・統計表81]

### (2) 高等学校等進学者数

- 72,994人(男子37,031人、女子35,963人)で、前年より1,546人増加している。
- 設置者別では、国立394人(構成比0.5%)、公立65,632人(同89.9%)、私立6,968人(同9.5%)で、前年より公立は1,506人、私立は40人、それぞれ増加している。
- 内訳は、高等学校の全日制課程67,677人(構成比92.7%)、定時制課程469人(同0.6%)、通信制課程4,012人(同5.5%)、高等専門学校283人(同0.4%)、特別支援学校高等部553人(同0.8%)である。
- 他府県に所在する高等学校等への進学者は3,457人で、前年より116人増加しており、高等学校等進学者の4.7%を占めている。

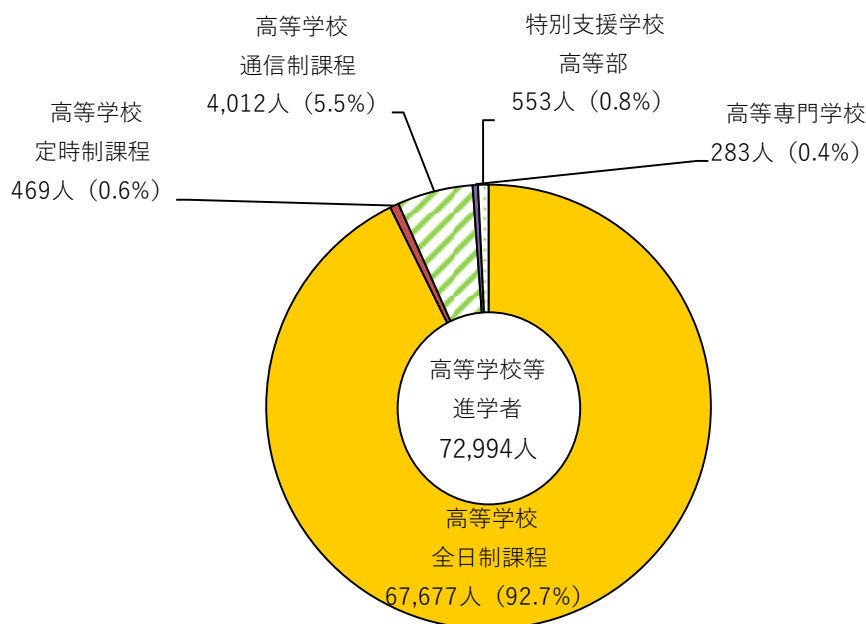
[Ⅱ-1-1表・Ⅱ-1-2表・Ⅱ-1-1図・統計表81]

[Ⅱ-1-2表]

高等学校等進学者数の内訳

区 分	高等学校等進学者	高 等 学 校						中等教育学校後期課程 全日制	高等専門学校	特別支援学校 高等部
		全 日 制		定 時 制		通 信 制				
		人	%	人	%	人	%			
平成 30 年3月	78,218	74,203	△3.0	684	△3.1	2,500	8.1	-	254	577
31	76,079	71,750	△3.3	625	△8.6	2,893	15.7	-	257	554
令和 2	74,351	69,934	△2.5	605	△3.2	3,001	3.7	-	297	514
3	71,448	66,979	△4.2	469	△22.5	3,216	7.2	-	264	520
4 年3月	72,994	67,677	1.0	469	-	4,012	24.8	-	283	553

[Ⅱ-1-1図] 進学先の内訳



(3) 高等学校等進学率

98.6% (男子98.6%、女子98.7%) で、前年より0.1ポイント低下している。  
 通信制課程を除いた進学率は93.2%で、前年より1.0ポイント低下している。

[Ⅱ-1-3表・付表-2]

[Ⅱ-1-3表]

高等学校等進学率及び卒業者に占める就職者の割合

区 分	大 阪 府									全 国								
	進学率 (進学者/卒業者総数)						卒業者に占める 就職者の割合 (就職者数/卒業者総数)			進学率 (進学者/卒業者総数)						卒業者に占める 就職者の割合 (就職者数/卒業者総数)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
平成 30 年3月	98.5	98.4	98.7	95.4	95.1	95.7	0.3	0.4	0.1	98.8	98.6	99.0	96.3	96.0	96.5	0.2	0.3	0.1
31	98.5	98.4	98.7	94.8	94.5	95.1	0.2	0.4	0.1	98.8	98.6	99.0	95.8	95.6	96.0	0.2	0.3	0.1
令和 2	98.7	98.6	98.8	94.7	94.5	94.9	0.2	0.3	0.1	98.8	98.7	99.0	95.5	95.3	95.7	0.2	0.3	0.1
3	98.7	98.6	98.7	94.2	94.2	94.3	0.2	0.4	0.1	98.9	98.8	99.0	95.0	94.9	95.1	0.2	0.3	0.1
4 年3月	98.6	98.6	98.7	93.2	93.4	93.1	0.2	0.3	0.1	98.8	98.7	98.9	94.3	94.5	94.1	0.1	0.2	0.1

(4) 専修学校(高等課程)進学者数

278人(男子138人、女子140人)で、前年より7人減少している。

[Ⅱ-1-1表]

(5) 専修学校(一般課程)等入学者数

- ・ 127人(男子60人、女子67人)で、前年より34人増加している。
- ・ 内訳は、専修学校(一般課程)67人、各種学校60人である。

[Ⅱ-1-1表]

(6) 公共職業能力開発施設等入学者数

2人で、前年より4人減少している。

[Ⅱ-1-1表]

(7) 就職者数

- ・ 135人(男子108人、女子27人)で、前年より32人減少している。
- ・ 内訳は、自営業主等44人、無期雇用76人、有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者6人、高等学校等進学者のうち就職している者9人である。
- ・ 大阪府内就職者は121人(構成比89.6%)、大阪府外就職者は14人(同10.4%)である。
- ・ 産業別では、第1次産業4人(構成比3.0%)、第2次産業46人(同34.1%)、第3次産業57人(同42.2%)、左記以外の者28人(同20.7%)である。

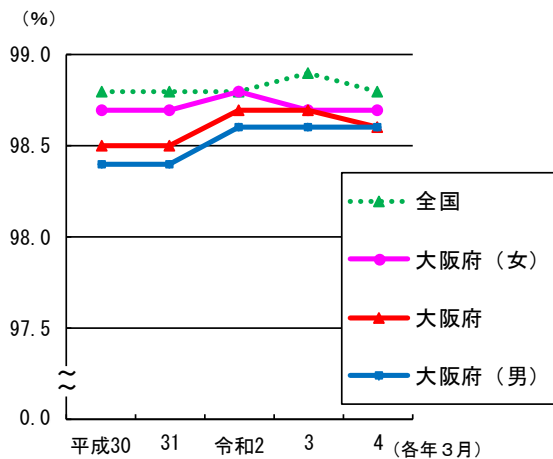
[Ⅱ-1-1表・統計表81・84]

(8) 卒業者に占める就職者の割合

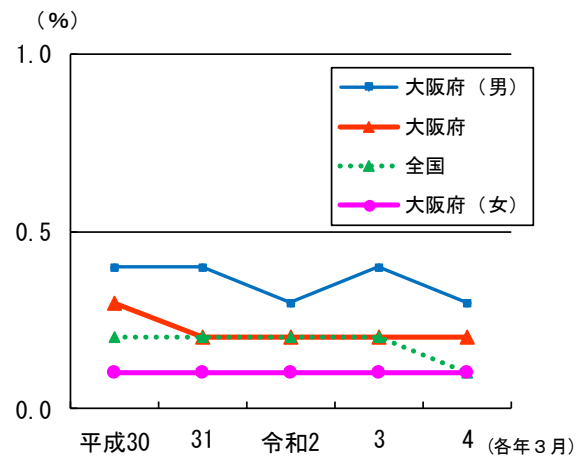
0.2%(男子0.3%、女子0.1%)で、前年と同じである。

[Ⅱ-1-3表・付表-2]

[Ⅱ-1-2 図] 高等学校等進学率の推移



[Ⅱ-1-3 図] 卒業者に占める就職者の割合の推移



## 2 義務教育学校

[Ⅱ-2-1表] 主要指標の推移

区分	卒業者 総数	A 高等学校等進学者		B 専修学校 (高等課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程)等 入学者		D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者等 (左記A、B、C、Dを除く)			左記以外 の者	不詳・ 死亡の 者	Aのうち 他府県 への 進学者 (再掲)	F A、B、C、Dのうち 就職している者(再掲)				Eの「有期雇 用」のうち雇 用契約期間が 一年以上、か つフルタイム 勤務相当の者 (再掲)	就職者数
		うち 通信制課程 を除く	専修学校 (一般課程)	各種学校	自営業 主等	常用労働者		臨時 労働者	Aの うち	Bの うち				Cの うち	Dの うち				
						無期 雇用	有期 雇用												
平成 30年3月	76	75	71	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	...	1
31	168	166	164	-	-	-	-	1	-	-	1	-	7	-	-	-	-	...	1
令和 2	469	461	445	1	-	-	-	-	2	2	-	3	-	17	-	-	-	-	2
3	435	419	397	3	-	1	1	-	2	-	-	9	-	25	-	-	-	-	2
4年3月	444	436	408	2	-	2	-	-	1	-	-	3	-	13	-	-	-	-	1
男	211	208	190	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	8	-	-	-	-	-
女	233	228	218	1	-	2	-	-	1	-	-	1	-	5	-	-	-	-	1
国立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	444	436	408	2	-	2	-	-	1	-	-	3	-	13	-	-	-	-	1
私立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 a) 「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当」の合計  
 2 「A 高等学校等進学者」とは、高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者である。  
 また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。  
 3 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当」で  
 就職している者は、再掲欄Fに計上している。  
 4 「就職者数」とは、「E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)」の「自営業主等」、「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び  
 「Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

### (1) 卒業者総数

444人(男子211人、女子233人)で、前年より9人増加している。

[Ⅱ-2-1表]

### (2) 高等学校等進学者数

436人(男子208人、女子228人)で、前年より17人増加している。

[Ⅱ-2-1表]

### 3 高等学校（全日制・定時制）

[Ⅱ-3-1表] 主要指標の推移

区分	卒業生総数	A 大学等進学者		B 専修学校(専門課程)進学者	C 専修学校(一般課程)等入学者		D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)				左記以外の者	不詳・死亡の者	F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)			就職者数	
		うち通信教育部を除く	専修学校(一般課程)		各種学校	自営業主等		常用労働者		臨時労働者	Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)			Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)	うち他府県への就職者			
				無期雇用			有期雇用											
平成30年3月	75,043	44,653	44,626	10,978	1,186	3,644	168	8,655	} a)	}	5,724	35	-	-	...	8,655	769	
31	73,826	44,029	44,008	11,394	695	3,560	156	8,236					5,733	23	1	-	-	...
令和2	72,555	44,873	44,855	11,563	727	2,906	130	222	7,874	159	352	3,724	25	2	-	32	8,130	803
3	70,339	45,229	45,200	10,911	804	2,571	127	148	6,794	138	488	3,120	9	1	2	50	6,995	692
4年3月	68,065	45,305	45,275	10,064	538	2,350	135	136	5,977	112	402	3,040	6	-	-	13	6,126	560
男	33,809	22,281	22,264	3,748	226	1,645	124	94	3,787	47	120	1,732	5	-	-	10	3,891	415
女	34,256	23,024	23,011	6,316	312	705	11	42	2,190	65	282	1,308	1	-	-	3	2,235	145
全日制	67,364	45,216	45,190	9,965	530	2,349	131	131	5,718	101	353	2,864	6	-	-	12	5,861	547
定時制	701	89	85	99	8	1	4	5	259	11	49	176	-	-	-	1	265	13
国立	432	299	299	2	1	127	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	1
公立	38,339	22,257	22,232	7,410	61	1,050	110	88	5,215	65	394	1,683	6	-	-	2	5,305	417
(府立)	33,756	19,925	19,904	6,453	61	1,016	99	85	4,216	63	355	1,477	6	-	-	2	4,303	362
(市立)	4,583	2,332	2,328	957	-	34	11	3	999	2	39	206	-	-	-	-	1,002	55
私立	29,294	22,749	22,744	2,652	476	1,173	24	48	760	47	8	1,357	-	-	-	11	819	142

(注) 1 a) 「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当」の合計  
 b) 「有期雇用のうち雇用契約期間が1年未満で期間の定めのある者」及び「雇用契約期間の長さにかかわらず短時間勤務の者」を含む。  
 2 「A 大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科及び特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。  
 3 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当」で就職している者は、再掲欄Fに計上している。  
 4 「就職者数」とは、「E 就職者等(左記A～Dを除く)」、「自営業主等」、「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び「E「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

#### (1) 卒業生総数

- 68,065人(男子33,809人、女子34,256人)で、前年より2,274人減少している。
- 設置者別では、国立432人(構成比0.6%)、公立38,339人(同56.3%)、私立29,294人(同43.0%)で、前年より国立は6人、公立は1,648人、私立は620人、それぞれ減少している。
- 内訳は、全日制課程67,364人(構成比99.0%)、定時制課程701人(同1.0%)である。
- 状況別では、大学等進学者45,305人(構成比66.6%)、専修学校(専門課程)進学者10,064人(同14.8%)、専修学校(一般課程)等入学者2,888人(同4.2%)、公共職業能力開発施設等入学者135人(同0.2%)、就職者等6,627人(同9.7%)、左記以外の者3,040人(同4.5%)、不詳・死亡の者6人(同0.0%)である。

[Ⅱ-3-1表・統計表89・付表-3]

#### (2) 大学等進学者数

- 45,305人(男子22,281人、女子23,024人)で、前年より76人増加している。
- 設置者別では、国立299人(構成比0.7%)、公立22,257人(同49.1%)、私立22,749人(同50.2%)で、前年より国立は2人減少、公立は66人、私立は12人、それぞれ増加している。
- 内訳は、大学の学部42,240人(構成比93.2%)、短期大学の本科2,929人(同6.5%)、大学・短期大学の通信教育部30人(同0.1%)、高等学校専攻科104人(同0.2%)である。
- 卒業学科別では、普通科36,650人(構成比80.9%)、農業科102人(同0.2%)、工業科810人(同1.8%)、商業科331人(同0.7%)、家庭科44人(同0.1%)、看護科197人(同0.4%)、福祉科17人(同0.0%)、その他5,105人(同11.3%)、総合学科2,049人(同4.5%)である。

[Ⅱ-3-1表・Ⅱ-3-2表・統計表89・統計表90・付表-3]

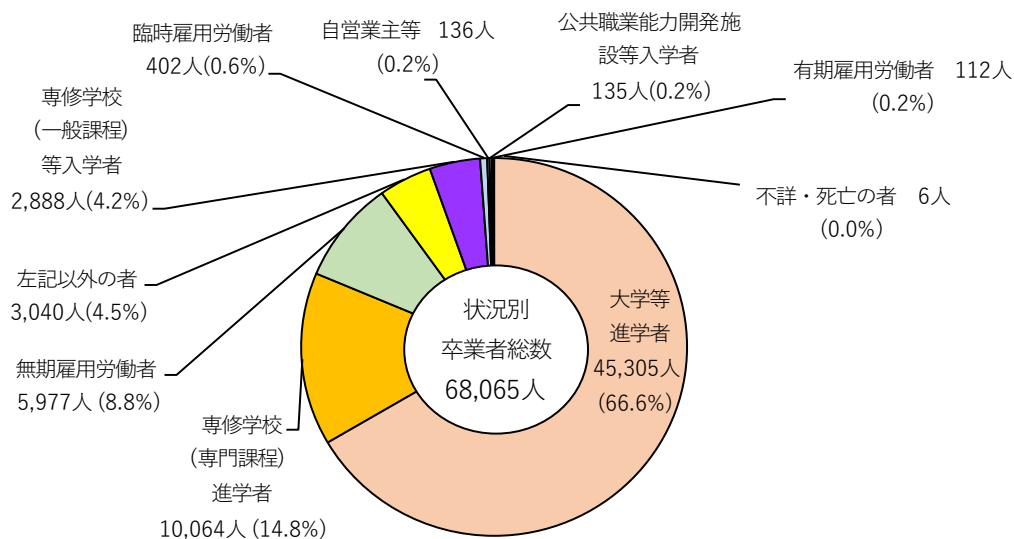
[Ⅱ-3-2表]

大学等進学者数の内訳

区分	総数	大学（学部）		短期大学（本科）		大学・短期大学の通信教育部	大学・短期大学の別科	高等学校専攻科	特別支援学校高等部の専攻科		
		男	女	男	女						
平成 30 年3月	44,653	40,390	21,047	19,343	4,135	352	3,783	27	4	96	1
31	44,029	40,006	20,422	19,584	3,884	321	3,563	21	5	112	1
令和 2	44,873	40,987	21,488	19,499	3,747	363	3,384	18	1	117	3
3	45,229	41,739	22,057	19,682	3,337	340	2,997	29	-	124	-
4 年3月	45,305	42,240	21,974	20,266	2,929	273	2,656	30	-	104	2

[Ⅱ-3-1図]

状況別卒業生数の内訳



(3) 大学等進学率

- ・ 66.6%（男子 65.9%、女子 67.2%）で、前年より 2.3 ポイント上昇し、過去最高である。
- ・ 卒業学科別では、普通科 72.3%、農業科 27.8%、工業科 23.9%、商業科 28.7%、家庭科 34.9%、看護科 92.9%、福祉科 26.2%、その他 76.7%、総合学科 38.0%である。

[Ⅱ-3-3表・Ⅱ-3-4表・統計表 91・統計表 92]

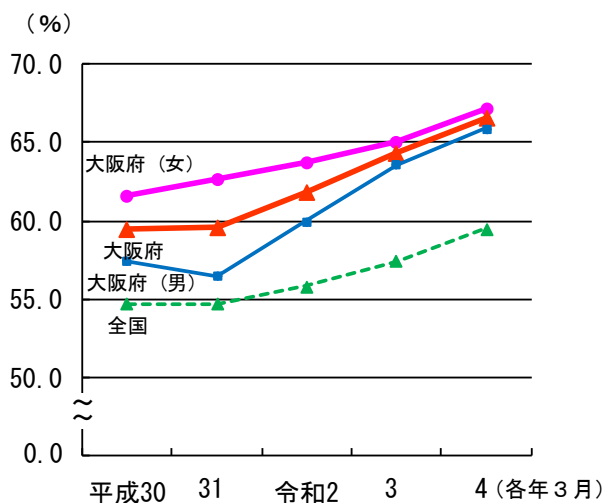
[II-3-3表] 大学等進学率及び卒業者に占める就職者の割合

区分	大阪府									全国								
	進学率 (進学者/卒業者総数)						卒業者に占める 就職者の割合 (就職者数/卒業者総数)			進学率 (進学者/卒業者総数)						卒業者に占める 就職者の割合 (就職者数/卒業者総数)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
	%									%								
平成30年3月	59.5	57.4	61.6	59.5	57.4	61.6	11.5	14.1	9.0	54.7	51.8	57.7	54.7	51.8	57.6	17.6	21.3	13.9
令和元2	59.6	56.5	62.7	59.6	56.5	62.7	11.2	13.7	8.7	54.7	51.6	57.8	54.6	51.6	57.7	17.7	21.5	13.8
3	61.8	60.0	63.7	61.8	60.0	63.7	11.2	14.2	8.2	55.8	53.2	58.3	55.7	53.2	58.3	17.4	21.2	13.5
4年3月	64.3	63.6	65.0	64.3	63.6	65.0	9.9	12.7	7.2	57.4	55.2	59.6	57.3	55.2	59.5	15.7	19.5	11.9
国立	66.6	65.9	67.2	66.5	65.9	67.2	9.0	11.5	6.5	59.5	57.8	61.2	59.4	57.7	61.2	14.7	18.3	11.1
公立	69.2	65.3	72.5	69.2	65.3	72.5	0.5	0.5	0.4	72.2	68.6	75.8	72.1	68.5	75.8	0.3	0.4	0.2
私立	58.1	57.1	58.9	58.0	57.0	58.9	13.8	18.4	9.7	54.5	52.6	56.4	54.4	52.5	56.3	18.3	22.9	13.6
	77.7	76.4	79.1	77.6	76.3	79.1	2.8	3.5	2.0	69.5	68.0	71.1	69.5	67.9	71.1	7.6	9.2	5.9

[II-3-4表] 全国及び都道府県別大学等進学率

順位	都道府県	率
	全国	59.5
1	東京都	71.5
2	京都府	71.3
3	大阪府	66.6
4	神奈川県	66.0
4	兵庫県	66.0
⋮		
42	佐賀県	46.7
42	宮崎県	46.7
42	岩手県	46.7
45	鹿児島県	46.5
46	山口県	45.6
47	沖縄県	44.6

[II-3-2図] 大学等進学率の推移



(4) 大学(学部)及び短期大学(本科)入学志願者数

- ・ 48,523人(男子24,526人、女子23,997人)で、前年より668人減少し、令和4年3月卒業者に占める割合は71.3%である。
- ・ 過年度卒業者は4,025人で、前年より435人減少している。そのうち令和3年3月卒業者は3,429人で、前年より279人減少している。

[II-3-5表]

[II-3-5表] 大学(学部)及び短期大学(本科)への入学を志願した者

区分	本年3月卒業者の入学志願者					過年度卒業者の入学志願者					全国		
	A 総数		B 大学(学部)短期大学(本科)進学者		A-B 入学できなかった者	C 総数		D 前々年3月以前卒業者		E 前年3月卒業者		F 本年3月卒業者の入学志願者	
	対前年増減率	対前年増減率	対前年増減率	入学率	対前年増減率	対前年増減率	対前年増減率	対前年増減率	対前年増減率	対前年増減率	対前年増減率	対前年増減率	
平成30年3月	51,739	0.6	44,525	7,214	86.1	6,179	7.9	5,235	10.3	944	△4.0	651,207	△0.7
31	50,223	△2.9	43,890	6,333	87.4	6,574	6.4	5,488	4.8	1,086	15.0	641,206	△1.5
令和2	49,720	△1.0	44,734	4,986	90.0	6,980	6.2	5,574	1.6	1,406	29.5	635,006	△1.0
3	49,191	△1.1	45,076	4,115	91.6	4,460	△36.1	3,708	△33.5	752	△46.5	626,867	△1.3
4年3月	48,523	△1.4	45,169	3,354	93.1	4,025	△9.8	3,429	△7.5	596	△20.7	633,128	1.0
男	24,526	△2.3	22,247	2,279	90.7	2,809	△12.3	2,409	△8.8	400	△28.6	319,912	1.2
女	23,997	△0.4	22,922	1,075	95.5	1,216	△3.3	1,020	△4.3	196	2.1	313,216	0.8

(注) 本表は入学志願者の実数を表したもので、同一人物が複数の学校、学部、学科に志願した場合であっても一人として数えている。  
(通信教育部等は含まない)

(5) 専修学校(専門課程)進学者数

10,064人で、前年より847人減少している。

[Ⅱ-3-1表・付表-3]

(6) 専修学校(一般課程)等入学者数

- ・ 2,888人で、前年より487人減少している。
- ・ 内訳は、専修学校(一般課程)538人(構成比18.6%)、各種学校2,350人(同81.4%)である。

[Ⅱ-3-1表・付表-3]

(7) 公共職業能力開発施設等入学者数

135人で、前年より8人増加している。

[Ⅱ-3-1表]

(8) 就職者数

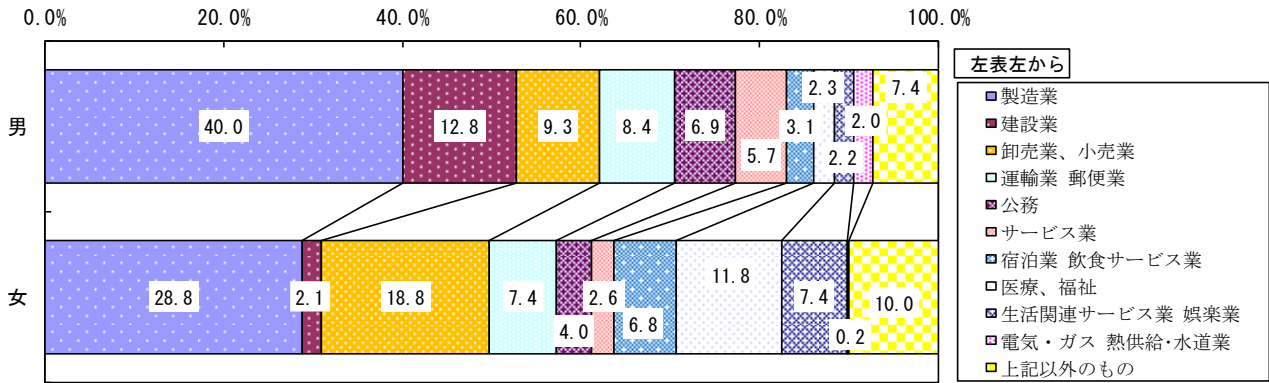
- ・ 6,126人(男子3,891人、女子2,235人)で、前年より869人減少している。
- ・ 設置者別では、国立2人(構成比0.0%)、公立5,305人(同86.6%)、私立819人(同13.4%)で、前年より国立は2人増加、公立は707人、私立は164人、それぞれ減少している。
- ・ 状況別では、自営業主等136人(構成比2.2%)、無期雇用5,977人(同97.6%)、有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者13人(同0.2%)である。
- ・ 産業別では、製造業2,200人(構成比35.9%)、卸売業、小売業780人(同12.7%)、建設業546人(同8.9%)の順に多い。  
また、男女とも製造業が最も多く、男子は1,556人で男子就職者数の40.0%を、女子644人で女子就職者数の28.8%を、それぞれ占めている。
- ・ 職業別では、生産工程従事者2,158人(構成比35.2%)、サービス職業従事者737人(同12.0%)、事務従事者628人(同10.3%)の順に多い。  
また、男子は生産工程従事者が1,684人と最も多く、男子就職者数の43.3%を占め、女子は事務従事者が533人と最も多く、女子就職者数の23.8%を占めている。

[Ⅱ-3-1表・Ⅱ-3-3図・Ⅱ-3-4図・統計表89・統計表93・統計表95]



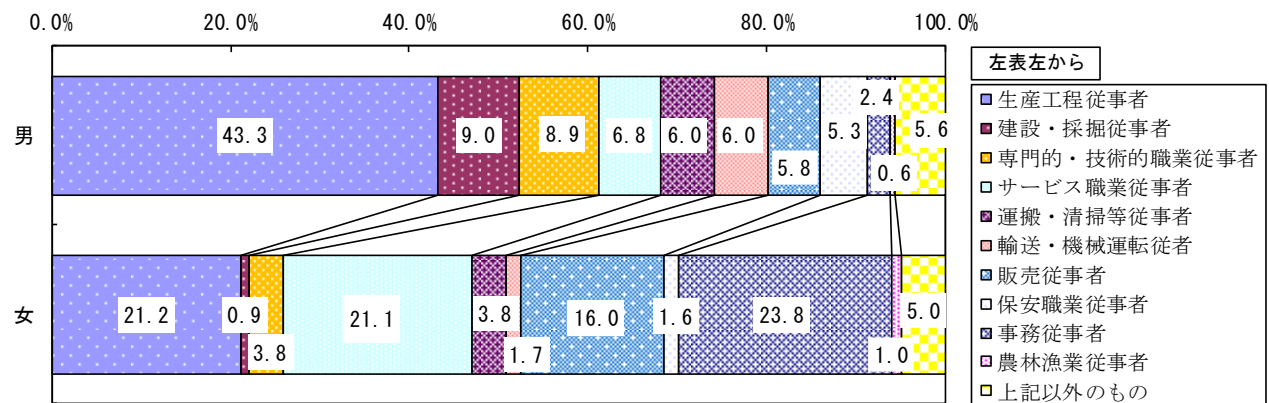
[Ⅱ-3-3 図]

男女別就職者の割合（産業別）



[Ⅱ-3-4 図]

男女別就職者の割合（職業別）

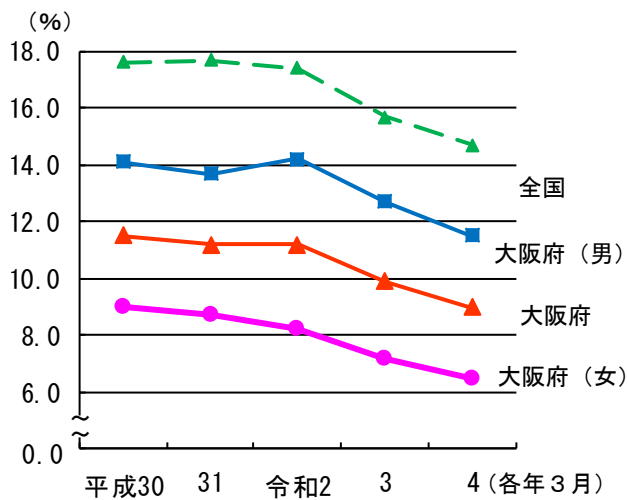


(9) 卒業者に占める就職者の割合

- ・ 9.0%（男子 11.5%、女子 6.5%）で、前年より 0.9 ポイント低下している。
- ・ 大阪府外への就職者数は 560 人で、就職者数の 9.1% を占めている。  
 地方別では、近畿地方 247 人（構成比 44.1%）、関東地方 182 人（同 32.5%）、中部地方 48 人（同 8.6%）の順に多い。

[Ⅱ-3-3 表・Ⅱ-3-6 表・Ⅱ-3-7 表・Ⅱ-3-5 図・Ⅱ-3-6 図]

[Ⅱ-3-5 図] 卒業者に占める  
就職者の割合の推移



[Ⅱ-3-6 表] 全国及び都道府県別  
卒業者に占める就職者の割合

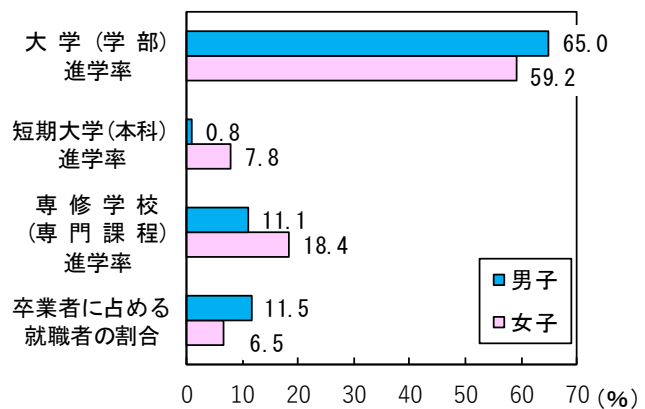
順位	都道府県	率 (%)
	全 国	14.7
1	佐 賀 県	28.5
2	山 口 県	28.0
3	秋 田 県	27.5
4	宮 崎 県	26.0
5	福 島 県	25.9
⋮		
43	奈 良 県	10.2
44	大 阪 府	9.0
45	神 奈 川 県	7.0
46	京 都 府	6.7
47	東 京 都	4.8

[Ⅱ-3-7 表] 大阪府外への就職者数

地方別	就職者数		構成比 (%)
	人	%	
総 数	560	100.0	
北 海 道	5	0.9	
東 北 道	6	1.1	
関 東 圏	182	32.5	
中 部 圏	48	8.6	
近 畿 圏	247	44.1	
中 国 圏	17	3.0	
四 国 圏	6	1.1	
九 州・沖 縄	6	1.1	
そ の 他	43	7.7	

(注) 進学就職者等を含む。

[Ⅱ-3-6 図] 男女別大学等進学率及び  
卒業者に占める就職者の割合



## 4 高等学校（通信制）

[Ⅱ-4-1表] 主要指標の推移

年度間	卒業生 総数	A 大学等進学者		B 専修学校 (専門課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程)等 入学者		D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者等 (左記A、B、C、Dを除く)			左記以外 の者	不詳・ 死亡の 者	F A、B、C、Dのうち 就職している者 (再掲)				Eの「有期 雇用」のうち 雇用契約 期間が一年 以上、かつ フルタイム 勤務相当 の者(再掲)	就職者数	
		うち 通信教育部 を除く	専修学校 (一般課程)	各種学校	自営業 主等	常用労働者		臨時 労働者	Aの うち	Bの うち			Cの うち	Dの うち					
						無期 雇用	有期 雇用												
平成 29	5,032	805	784	1,110	20	59	68	1,064	a)	1,902	b)	4	1	-	-	-	...	1,065	
30	5,351	771	739	1,215	4	61	32	1,170				2,097	1	-	-	-	-	-	...
31	5,522	861	829	1,272	10	49	60	33	1,087	399	85	1,662	4	-	-	-	-	1	1,121
令和 2	5,900	943	885	1,522	3	54	47	39	1,058	307	86	1,841	-	-	-	-	-	7	1,104
3	5,802	1,161	1,084	1,446	5	89	96	30	861	331	81	1,701	1	-	-	-	-	-	891
男	3,035	593	560	779	2	41	73	12	533	130	22	849	1	-	-	-	-	-	545
女	2,767	568	524	667	3	48	23	18	328	201	59	852	-	-	-	-	-	-	346
国立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	364	44	38	35	-	4	-	-	76	-	49	156	-	-	-	-	-	-	76
私立	5,438	1,117	1,046	1,411	5	85	96	30	785	331	32	1,545	1	-	-	-	-	-	815

(注) 1 a) 「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当」の合計  
 b) 「有期雇用のうち雇用契約期間が一年未満で期間の定めのある者」及び「雇用契約期間の長さにかかわらず短時間勤務の者」を含む。  
 2 「A 大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科及び特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含む。  
 3 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当」で就職している者は、再掲欄Fに計上している。  
 4 「就職者数」とは、「E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)」の「自営業主等」、「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び「Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

### (1) 卒業生総数

- 5,802人(男子3,035人、女子2,767人)で、前年度間より98人減少している。
- 設置者別では、公立364人(構成比6.3%)、私立5,438人(同93.7%)で、前年度間より公立は26人増加、私立は124人減少している。
- 状況別では、大学等進学者1,161人(構成比20.0%)、専修学校(専門課程)進学者1,446人(同24.9%)、専修学校(一般課程)等入学者94人(同1.6%)、公共職業能力開発施設等入学者96人(同1.7%)、就職者等1,303人(同22.5%)、左記以外の者1,701人(同29.3%)、不詳・死亡の者1人(同0.0%)である。

[Ⅱ-4-1表・統計表96]

### (2) 大学等進学者数

- 1,161人(男子593人、女子568人)で、前年度間より218人増加している。
- 設置者別では、公立44人(構成比3.8%)、私立1,117人(同96.2%)で、前年度間より公立は11人、私立は207人、それぞれ増加している。
- 内訳は、大学の学部973人(構成比83.8%)、短期大学の本科109人(同9.4%)、大学・短期大学の通信教育部77人(同6.6%)、大学・短期大学の別科2人(同0.2%)である。

[Ⅱ-4-1表・統計表96]

### (3) 大学等進学率

20.0%(男子19.5%、女子20.5%)で、前年度間より4.0ポイント上昇している。

[Ⅱ-4-2表]

### (4) 専修学校(専門課程)進学者数

1,446人(男子779人、女子667人)で、前年度間より76人減少している。

[Ⅱ-4-1表]

(5) 専修学校(一般課程)等入学者数

- ・ 94人で、前年度間より37人増加している。
- ・ 内訳は、専修学校(一般課程)5人、各種学校89人で、前年度間より専修学校(一般課程)は2人、各種学校は35人、それぞれ増加している。

[Ⅱ-4-1表]

(6) 公共職業能力開発施設等入学者数

96人で、前年度間より49人増加している。

[Ⅱ-4-1表]

(7) 就職者数

891人(男子545人、女子346人)で、前年度間より213人減少している。

[Ⅱ-4-1表]

(8) 卒業者に占める就職者の割合

15.4%(男子18.0%、女子12.5%)で、前年度間より3.3ポイント低下している。

[Ⅱ-4-2表]

年度間	進学率			卒業者に占める就職者の割合		
	総数	男	女	総数	男	女
	%					
平成 29	16.0	15.6	16.4	21.2	25.0	16.9
30	14.4	13.7	15.2	21.9	25.8	17.5
令和 元	15.6	13.9	17.5	20.3	23.9	16.3
2	16.0	15.7	16.3	18.7	22.3	14.6
3	20.0	19.5	20.5	15.4	18.0	12.5

# 5 中等教育学校

【Ⅱ-5-1表】 主要指標の推移（前期課程）

区分	修了者総数	A 高等学校等進学者		B 専修学校(高等課程)進学者	C 専修学校(一般課程)等入学者		D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)			左記以外の者	不詳・死亡の者	Aのうち他府県への進学者	F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)				Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者(再掲)	就職者数
		うち中等教育学校後期課程	専修学校(一般課程)	各種学校	自営業主等	常用労働者		臨時労働者	Aのうち	Bのうち				Cのうち	Dのうち				
						無期雇用	有期雇用												
平成 30	年3月	92	92	79	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	...	-
31		62	62	53	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	...	-
令和 2		42	42	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	...	-
3		46	46	29	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	...	-
4	年3月	33	33	19	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	...	-
男		26	26	14	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	...	-
女		7	7	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	...	-
国立		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	...	-
公立		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	...	-
私立		33	33	19	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	...	-

(注) 1 「A 高等学校等進学者」とは、高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。  
 2 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当で就職している者は、再掲欄Fに計上している。  
 3 「就職者数」とは、「E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)」の「自営業主等」、「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び「Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

## (1) 前期課程修了者総数

33人(男子26人、女子7人)で、前年より13人減少している。

【Ⅱ-5-1表】

## (2) 高等学校等進学者数

33人で、前年より13人減少している。そのうち19人(構成比57.6%)は同校の中等教育学校後期課程へ進学している。

【Ⅱ-5-1表】

【Ⅱ-5-2表】 主要指標の推移（後期課程）

区分	卒業者総数	A 大学等進学者		B 専修学校(専門課程)進学者	C 専修学校(一般課程)等入学者		D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)			左記以外の者	不詳・死亡の者	Aのうち他府県への進学者	F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)				Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者(再掲)	就職者数
		うち通信教育部を除く	専修学校(一般課程)	各種学校	自営業主等	常用労働者		臨時労働者	Aのうち	Bのうち				Cのうち	Dのうち				
						無期雇用	有期雇用												
平成 30	年3月	103	75	75	9	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	...	-
31		126	92	92	7	-	-	-	-	-	-	27	b)	-	-	-	-	...	-
令和 2		104	75	75	3	-	-	-	-	-	-	26		-	-	-	-	...	-
3		74	63	63	2	-	8	-	-	-	-	1		-	-	-	-	...	-
4	年3月	49	42	42	2	-	5	-	-	-	-	-		-	-	-	-	...	-
男		35	28	28	2	-	5	-	-	-	-	-		-	-	-	-	...	-
女		14	14	14	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	...	-
国立		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	...	-
公立		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	...	-
私立		49	42	42	2	-	5	-	-	-	-	-		-	-	-	-	...	-

(注) 1 b) 「有期雇用」のうち雇用契約期間が1年未満で期間の定めのある者」及び「雇用契約期間の長さにかかわらず短時間勤務の者」を含む。  
 2 「A 大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科及び特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。  
 3 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当で就職している者は、再掲欄Fに計上している。  
 4 「就職者数」とは、「E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)」の「自営業主等」、「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び「Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

## (3) 後期課程卒業生総数

49人(男子35人、女子14人)で、前年より25人減少している。

【Ⅱ-5-2表】

## (4) 大学等進学者数

42人で、前年より21人減少している。

【Ⅱ-5-2表】

## 6 特別支援学校

[Ⅱ-6-1表] 主要指標の推移

区分	A 卒業生 総数	B 進学者	C 専修 学校等 入学者	D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者等 (左記B、C、Dを除く)			F 左記 以外の者	不詳・ 死亡の者	G B、C、Dのうち 就職している者(再掲)			Eの「有期 雇用」のう ち雇用契約 期間が一年 以上、かつ フルタイム 勤務相当の 者(再掲)	Fのうち 社会福祉 施設等 入(通)所 者数 (再掲)	就職者数	進学率 (B/A× 100)	卒業者に 占める 就職者の割合 (就職者数 /卒業生総数 ×100)	
					自営業 主等	常用労働者				臨時 労働者	Bの うち	Cの うち						Dの うち
						無期 雇用	有期 雇用											
中 学 部	人																	%
平成 30年3月	867	855	8	-	-	-	-	4	-	-	-	-	...	-	-	98.6	-	
31	832	812	16	-	-	1	-	3	-	-	-	-	...	1	1	97.6	0.1	
令和 2	837	829	4	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	99.0	-	
3	823	810	6	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	1	98.4	0.1	
4年3月	831	816	10	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	98.2	-	
高 等 部	人																	%
平成 30年3月	1,417	21	2	38	344	-	-	988	24	-	-	-	...	942	344	1.5	24.3	
31	1,356	18	1	28	316	-	-	993	-	-	-	-	...	950	316	1.3	23.3	
令和 2	1,457	22	7	20	3	95	251	2	1,050	7	-	-	166	975	264	1.5	18.1	
3	1,390	21	3	30	2	82	214	10	1,028	-	-	-	110	976	194	1.5	14.0	
4年3月	1,335	22	3	34	3	77	203	1	991	1	-	-	48	946	128	1.6	9.6	

- (注) 1 a) 「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者」の合計  
 2 「B 進学者」とは、中学部においては、高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者であり、高等部においては、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科及び特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含む。  
 3 Bの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当」で就職している者は、再掲欄Gに計上している。  
 4 「就職者数」とは、「E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)」の「自営業主等」、「無期雇用」、「G B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び「Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

### (1) 中学部卒業生数等

- ・ 831人で、前年より8人増加している。
- ・ 進学者数(高等学校等)は816人で、前年より6人増加している。内訳は、高等学校(本科)29人、特別支援学校高等部(本科)787人である。  
また、進学率は98.2%で、前年より0.2ポイント低下している。

[Ⅱ-6-1表・統計表 97]

### (2) 高等部卒業生数等

- ・ 1,335人で、前年より55人減少している。
- ・ 進学者数(大学等)は22人で、前年より1人増加している。内訳は、大学(学部)8人、短期大学(本科)2人、高等学校(専攻科)1人、特別支援学校高等部(専攻科)11人である。  
また、進学率は1.6%で、前年より0.1ポイント上昇している。
- ・ 専修学校等入学者は3人、公共職業能力開発施設等入学者は34人である。
- ・ 就職者数は128人で、前年より66人減少している。  
また、卒業者に占める就職者の割合は9.6%で、前年より4.4ポイント低下している。
- ・ 左記以外の者は991人で、そのうち946人は社会福祉施設等への入(通)所者である。

[Ⅱ-6-1表・統計表 97]